

佐々木 仔利子 & N響メンバーコンサートシリーズ No.15

佐々木 仔利子&N響メンバーによる 偉大な哲学者ニーチェと 大作曲家たちの 輪舞コンサート

そこには理由があった — ニーチェが作曲家だったという…。

R. Strauss

F. Liszt

F. Nietzsche

R. Wagner



佐々木 仔利子 (Piano)

N響



木全利行 (Vn)



藤村俊介 (Vc)



飛澤浩人 (Va)

Guest



木村洋子 (Mez)



お話：加賀野井秀一

PROGRAM.....

R.ワーグナー：オペラ「タンホイザー」より

R.シュトラウス：「ピアノ四重奏曲」

F.ニーチェ：歌曲「更なる願い」

F.リスト：「エレジー」 他

2014
2/9 日

15:00 開演 (14:30 開場)

三井住友海上

しらかわホール

地下鉄東山線・鶴舞線「伏見」駅 5番出口 徒歩5分

TICKET 《全指定席》

前売り／プラチナ¥4,500 S¥4,000 A¥3,000 (当日¥500増)

プレイガイド

日本室内楽アカデミー ☎052(762)0666 <http://jacmusic.jp> (24時間予約可)

アイ・チケット ☎0570(00)5310 <http://clanago.com/i-ticket> (24時間予約可)

しらかわホール ☎052(222)7117 芸文プレイガイド ☎052(972)0430

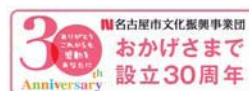
◆制作／企画プロデュース：佐々木 仔利子 演出：小島紀夫 舞台監督：岡田一彦 舞台製作：若尾綜合舞台

◆主催／特定非営利活動法人 日本室内楽アカデミー

◆後援／公益財団法人名古屋市文化振興事業団

◆協賛／日本室内楽アカデミー楽友会

◆お問合せ／クラシック名古屋 ☎052(678)5310 日本室内楽アカデミー ☎052(762)0666 e-mail jacmusic@jacmusic.jp



偉大な哲学者ニーチェと大作曲家たちとの因縁について

哲学者ニーチェ(1844～1922)は、9歳でピアノを学び、即興演奏にすぐれていたと言われます。ニーチェの音楽的業績は、1976年に、クルト＝パウル・ヤンツの手によって315ページにも及ぶ楽曲集にまとめられました。歌曲のうちのいくつかは、フィッシャー＝デイスカウによって取りあげられ、世に知られることとなりました。17歳の時に、リストに影響を受け、交響詩「エルマナリヒ」を作曲しました。リストの娘コージマはワーグナーの妻になり、ニーチェは人妻であるコージマに横恋慕し曲を捧げつづけ、ワーグナーには父親のように傾倒します。その後R.シュトラウスはニーチェに『ツァラストラはこう語った』でオマージュを捧げましたが、病床のニーチェは、むしろ音楽においてこそ認めてもらいたかったのかもしれませんが。このように不思議な運命がからみあった、ニーチェと大作曲家たちとの輪舞コンサートをお楽しみ下さい。(加賀野井 秀一)

PROFILE



佐々木 侑利子 (ささき よりこ) ピアノ

桐朋学園女子高等学校(共学)を経て同大学音楽学部卒業。

アメリカ合衆国政府より日本人音楽家として初めて招待を受け、小泉首相、海部首相、橋本首相など歴代総理経験者と同じプログラムで招待される。その縁からUSツアー(カーネギーホールなど)またロンドンにて「JAPAN2001」の公式プログラムに招聘され高い評価を受ける。名古屋市芸術奨励賞(音楽部門最年少)、愛知県芸術文化選奨、平成21年度文部科学大臣表彰(音楽分野で最年少)など受賞多数。

2004年から2011年まで9年間東海テレビ放送にて「侑利子の一奏一会－素敵にTALKⅢ－環境立国への交響曲」を2011年から2012年テレビ愛知にて「未来への序曲－金言の庭」のキャスターをつとめ、一昨年10月より東海ラジオ「侑利子サンデイカフェ」のパーソナリティとしてトークと音楽を担当。名古屋演奏家育成塾実行委員会実行委員長として、若手の演奏家の育成を行っている。日本室内楽アカデミー理事長。

ゲスト



木村 洋子 (きむら ようこ) メゾ・ソプラノ

愛知県立芸術大学音楽学部声楽科卒業。「第3回名古屋演奏家育成塾コンサート」聴衆賞・奨励賞受賞。「第6回名古屋演奏家育成塾ガラコンサート」にて審査員特別賞受賞。その後の活躍はめざましくベートーヴェンの第九交響曲第4楽章のソリスト、モーツァルト「レクイエム」のソリスト、ヨハン・シュトラウス喜歌劇「こもり」でオルロフスキー役に抜擢された。



加賀野井 秀一 (かがのい しゅういち) 解説

中央大学文学部仏文学科卒。同大学院修士課程修了後、パリ大学大学院に学ぶ。現在、中央大学理工学部教授。専攻は、フランス文学、哲学、言語学、メディア論。著書は『メルロ＝ポンティ』『猟奇博物館へようこそ』(いずれも白水社)『ソシュール』『20世紀言語学入門』『日本語の復権』(いずれも講談社)『日本語は進化する』(日本放送出版協会)『日本語を叱る』(筑摩書房)など。翻訳書多数。NHK、フジテレビ、テレビ東京などで講師やコメンテーターをつとめている。今回の企画であるニーチェの作品の、発掘者である。



小島 紀夫 (こじま のりお) 演出

「スーパーワールドオーケストラ」「バーバラ ヘンドリックス」「宗次郎」などのコンサートの他、(愛・地球博)開会式、閉会式の演出、昨年の岐阜県の「清流国体」の開会式、閉会式の演出など領域はジャンルを問わず活躍中。

N響メンバー

木全 利行 (きまた としゆき) ヴァイオリン



1971年全日本学生音楽コンクール小学生の部第3位、1976年から1979年にかけて桐朋学園高校音楽科で学び、1979年NHK交響楽団に入団、民音室内楽コンクールにて「斎藤秀雄賞」を受賞、フィンランドに於けるシベリウス・ウィークにソリストとして招聘される。NHK交響楽団団員。

飛澤 浩人 (とびざわ ひろと) ヴィオラ



桐朋学園女子高等学校(共学)を経て同大学音楽学部卒業。サイトウキネンオーケストラのメンバーとして公演に参加。フランスの第4回モーリス・ヴェー国際ヴィオラコンクール第2位(1位なし)。文化庁在外研修員としてパリに留学。パリ、エコール・ノルマル音楽院演奏学科と最高位を得て卒業。L Orchestre National des Pays de la Loireに第2奏者として入団。NHK交響楽団次席奏者。

藤村 俊介 (ふじむら しゅんすけ) チェロ



桐朋学園女子高等学校(共学)を経て同大学音楽学部卒業。第58回日本音楽コンクール第2位、1989年NHK交響楽団入団。1993年ドイツ留学。フィリス女学院大学講師、ソリストとしてマイスター・ミュージックより「ばら色に光輝く雲が、ゆったり流れ」をリリース。好評発売中。NHK交響楽団次席奏者。

佐々木侑利子 & N響メンバー

シリーズのあゆみ

- 第1回 1978年 佐々木侑利子とN響メンバーによる 五重奏のタベ (東京、名古屋、岐阜)
●NHK『タベのリサイタル』東京にて同メンバーで出演
- 第2回 1990年 佐々木侑利子&N響メンバーによる ニューイヤーコンサート
- 第3回 1993年 佐々木侑利子とN響メンバーによる モーツァルトのタベ
- 第4回 1994年 佐々木侑利子とN響メンバーによる ピアノ協奏曲のタベ (愛知県芸術文化センターこけらおとし)
●日本クラウン社よりCDリリース 同プログラムでモシェレス、ベートーヴェン『皇帝』完売
- 第5回 1996年 佐々木侑利子とN響首席メンバーによる ベートーヴェンのタベ
●日本クラウン社より同プログラムでCDリリース発売中
- 第6回 1996年 佐々木侑利子とN響メンバーによる ピアノカルテットのタベ (東京、名古屋)
- 第7回 1998年 佐々木侑利子とN響メンバーによる フランス音楽のタベ (東京、名古屋)
- 第8回 1999年 佐々木侑利子とN響メンバーによる ウィーン古典派3大トリオのタベ (東京、名古屋)
- 第9回 2004年 佐々木侑利子とN響メンバーによる ニーチェと音楽家のタベ
- 第10回 2006年 佐々木侑利子とN響メンバーによる ピアノ五重奏曲のタベ
●CDシューベルト、フンメルピアノ五重奏をリリース発売中
- 第11回 2008年 佐々木侑利子とN響メンバーによる ぶれいざ くらしく 18世紀名曲再発掘
- 第12回 2009年 佐々木侑利子とN響メンバーによる 森の夜会コンサート
- 第13回 2012年 佐々木侑利子&N響メンバーによる ピアノ協奏曲のタベ
- 第14回 2013年 佐々木侑利子&N響メンバーによる 協奏曲のタベ